
佐賀産業保健推進連絡事務所「かささぎ」メール・マガジン

2013年12月 第68号

【目次】

1. お知らせ
 2. 産業保健相談員のコーナー
 3. 研修会のご案内
 4. 産業保健関係情報
-

1. お知らせ

◆「職域のメンタルヘルス対策に関する研修会」のご案内

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業保健スタッフを対象とした標記研修会を下記のとおり開催いたします。参加お申し込みをお待ちしております。

- 1 日 時 平成26年1月10日（金）19：00～21：00
- 2 会 場 アバンセ4階 第1研修室 （佐賀市天神3丁目2-11）
- 3 テーマ 「これからのメンタルヘルス
—職場におけるうつ病等の予防と就労支援のために—
- 4 講 師 （独）労働者健康福祉機構 本部研究ディレクター
小山文彦 先生
- 5 単 位 （認定産業医）生涯研修の専門研修

（4）メンタルヘルス対策 2単位

※本研修会は、平成25年度 産業医研修会【13】となります。

- 6 対 象 産業医、保健師・看護師、衛生管理者、労務・人事担当者
- 7 定 員 70名

※「職域のメンタルヘルス対策に関する研修会」ご案内・お申込書↓

http://sanpo41.jp/public/_upload/type010_1_2/file/file_13850138096.pdf

◆「心の健康づくりフォーラム」のご案内

テーマ：「心の健康を保つための職場と家庭の役割」

- 1 日 時 平成 26 年 1 月 22 日（水）13：30～16：00
- 2 場 所 アバンセ 1 階ホール（佐賀市天神 3 丁目 2-11）
- 3 演 題 「心の健康を保つヒント
一心の病気と体の病気の関連について」
- 4 講 師 佐賀大学医学部精神医学講座 教授 門司 晃 先生
- 5 主 催 佐賀労働局、佐賀県、佐賀県精神保健福祉協会、
佐賀障害者職業センター、佐賀県労働基準協会、
佐賀産業保健推進連絡事務所

※詳しくはこちら↓

http://sanpo41.jp/public/_upload/type010_1_2/file/file_13847548180.pdf

◆「ゲートキーパー研修」のご案内

佐賀県では、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげて見守る「ゲートキーパー」として周囲の方々のこころの健康の支援を行うための「ゲートキーパー研修」を行っています。

本研修に関するお問い合わせ・お申し込みは各保健福祉事務所・精神保健福祉センターへご連絡下さい。

※詳しくはこちら↓

<http://www.pref.saga.lg.jp/web/var/rev0/0137/7162/201391315750.pdf>

～．

2. 産業保健相談員のコーナー

「いわゆる『新型うつ』の周辺」

基幹相談員 村久保雅孝
(担当分野：カウンセリング)

近ごろ、いわゆる「新型うつ」や「現代型うつ」という言葉をしばしば見聞します。20代や30代に見られることが目立つことから、「若者うつ」などと呼ばれることもあるようです。工作中など、ストレスが高いと思われる状況ではうつの症状を示すのですが、そうでない状況ではうつとはかけ離れた感じで過ごせるようです。このことから、ときには「怠け者」や「さぼり」の代名詞として「新型うつ」という言葉が使われることもあるようです。うつの症状を口実にしているように受け取られているからのようです。実は、しばしば見聞するとはいえ、この「新型うつ」やこれに類する言葉は、医学用語ではありません。もちろん、診断名でもありません。言わば、マスコミ造語といったところでしょうか。NHK（日本放送協会）によれば、NHKが「新型うつ（現代型うつ）」という用語を使って最初に報道したのは2007年のことでした。このあとの、2012年4月放送「NHKスペシャルー職場を襲う“新型うつ”ー」の反響は大きなものでした。いわゆる「新型うつ」は、専門用語ではありませんが、一般に通用する言葉になったようです。

「新型うつ」がうつ病の一種なのか、他の何かなのか、専門家の間でも検討が続けられています。多くの見解は、うつの新しい形態としてとらえるようです。さぼりや怠けとは一線を画しています。そのもっとも大きな理由の一つは、「新型うつ」と見られる人でも、うつ状態が深刻な際には自殺の懸念があることによります。いわゆる従来型のうつ病と同じく、精神医学的対応が不可欠とされます。しかし、従来型のうつ病とは異なる面が少なくないことも事実です。特に、事業所においては、うつへの対応として神経を使う一方で、従来型のうつとの違いに戸惑うこともあるようです。このことは、最近の研修依頼の内容として「発達障害」に次いで「新型うつ」が求められることが多くなってきていることから伺えます。私は、うつ状態があること的事实を重要視し、このことへの対応を個別的に進めることを提案しています。事業所では、新型だとかなんだとか「うつ」のあれこれを云々するより、まず「うつ」として対応することが、安全なことだと考えています。もちろん、専門家につなぐことは大切なことです。受診は、「医者に行った方がいいんじゃないか・・・」などのように単に勧めるだけではなく、ときには「行きなさい」と強く指示することも必要と思っています。

ところで、そもそもうつについていろいろと知りたいときには、「心いき」東大ソーシャルITCプロジェクト（代表：霜山晴彦東京大学教授）が提供している学習サイト「うつ いっぱい いっぱい」が役に立つでしょう。また、「新型うつ」に限らず、うつ状態やうつ病については、「日本うつ病学会」のホームページがとても役立ちます。必ずしも専門的はことばかりではないので、活用されると

いいと思います。

参考

うつ いっぽ いっぽ : <http://utu-ippo.com/>

日本うつ病学会 : <http://www.secretariat.ne.jp/jsmd/index.html>

～．

3. 研修会のご案内

◆平成25年度 産業医研修会(1月・2月)のご案内

研修会番号【13】

(講義) 《職域のメンタルヘルス対策に関する研修会》

- 1 日時 平成26年1月10日(金) 19:00～21:00
- 2 会場 アバンセ4階 第1研修室(佐賀市天神3丁目2-11)
- 3 単位 認定医:生涯研修の専門研修(4)メンタルヘルス対策 2単位
- 4 テーマ「これからのメンタルヘルス
—職場におけるうつ病等の予防と就労支援のために—
- 5 講師 (独)労働者健康福祉機構 本部研究ディレクター 小山文彦 先生
- 6 定員 (産業医)30名

研修会番号【14】

(実習) 《石綿関連疾患診断技術研修》

- 1 日時 平成26年2月15日(土) 15:00～17:00
- 2 会場 佐賀県医師会成人病予防センター4Fホール
(佐賀市新中町2番15号)
- 3 単位 認定医:生涯研修の実地研修
(2)じん肺の胸部エックス線検査 2単位
- 4 テーマ「アスベスト関連疾患の胸部画像の読影実習」
- 5 講師 千葉労災病院 副院長 油佐俊和 先生
東京労災病院 呼吸器内科部長兼アスベスト疾患センター長
戸島洋一 先生
- 6 定員 50名

研修会番号【15】

(講義)

- 1 日時 平成26年2月20日(木) 19:00～21:00
- 2 会場 アバンセ4階 第1研修室(A) (佐賀市天神3丁目2-11)
- 3 単位 認定医：生涯研修の更新研修
(1) 労働衛生関係法規と関連通達の改正 2単位
- 4 テーマ「第12次労働災害防止計画について」
- 5 講師 (株)九州電力 統括産業医 藤代一也 先生
- 6 定員 30名

※開催時間・研修会場が開催日によって異なりますので、ご注意ください。

※受講を希望される場合は、所定の申込書類(メール又はFAX)にて事前の申込みをお願いいたします。

※定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきますのでご了承下さい。

※一部の研修については、厚生労働省委託事業「ストレスチェック等を行う医師や保健師等に対する研修事業」により実施しています。

※詳しくはこちらから↓↓↓

<http://sanpo41.jp//index.php?id=21>

たくさんのご参加お待ちしております。

～産業医資格取得受講ご希望の皆様へのお知らせ～

平成22年4月1日より、産業保健推進センター(連絡事務所)にて基礎研修を実施することができなくなり、生涯研修のみの開催となりました。

当連絡事務所の本部となる労働者健康福祉機構の通知によるものですので、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

◇平成25年度 産業保健研修会(1月・2月)のご案内

研修会番号【32】

日時 平成26年1月15日(水) 14:00～16:00

会場 アバンセ 4階 第1研修室 (A) (佐賀市天神3丁目2-11)

テーマ「労働法に基づく定期健康診断の事後保健指導①」

講師 木村裕美 先生

研修会番号【33】

日時 平成26年1月24日(金) 14:00~16:00

会場 アバンセ 4階 第2研修室 (A) (佐賀市天神3丁目2-11)

テーマ「健康診断の事後措置」

講師 後藤英之 先生

研修会番号【34】

日時 平成26年1月29日(水) 14:00~16:00

会場 アバンセ 4階 第4研修室 (佐賀市天神3丁目2-11)

テーマ「労働法に基づく定期健康診断の事後保健指導②」

講師 木村裕美 先生

研修会番号【35】

日時 平成26年2月20日(木) 14:00~16:00

会場 メートプラザ佐賀 1階研修室 (佐賀市兵庫町大字藤木1006-1)

テーマ「生活習慣とアンチエイジング(老化防止)」

講師 北村明生 先生

研修会番号【36】

日時 平成26年2月24日(月) 14:00~16:00

会場 メートプラザ佐賀 1階研修室 (佐賀市兵庫町大字藤木1006-1)

テーマ「働き盛りにおこる“がん”」

講師 庄野菜穂子 先生

研修会番号【37】

日時 平成26年2月27日(木) 14:00~16:00

会場 アバンセ 4階 第2研修室 (A) (佐賀市天神3丁目2-11)

テーマ「最近の精神疾患の動向について②」

講師 門司 晃 先生

※開催時間・研修会場が開催日によって異なりますので、ご注意ください。

※受講を希望される場合は、所定の申込書類（メール又はFAX）にて事前の申込みをお願いいたします。

※定員（各30名）に達した場合は、受付を締め切らせていただきますのでご了承下さい。

※一部の研修については、厚生労働省委託事業「ストレスチェック等を行う医師や保健師等に対する研修事業」により実施しています。

※詳しくはこちらから↓↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=22>

たくさんのご参加お待ちしております。

～．

4. 産業保健関係情報

《その他》

▽厚生労働省は平成25年10月29日、「胆管がん問題を踏まえた化学物質管理のあり方に関する専門家検討会報告書」をとりまとめ公表しました。報告書の主な内容は、一定の危険有害性が確認されている化学物質を取り扱う場合は、リスクアセスメントを実施し、その評価に基づいた危険や健康障害の防止措置が確実に実施されるよう、制度を見直す必要がある等でした。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000027678.html>

▽厚生労働省は平成25年11月25日、木材伐出機械などによる労働災害を防止するための措置を義務付ける「労働安全衛生規則の一部を改正する省令案要綱」について労働政策審議会に諮問し、11月26日に妥当との答申が行われました。この答申を踏まえ、11月中の公布、平成26年6月1日（一部については平成26年12月1日）施行の予定で省令の改正作業が進められます。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000030549.html>

▽厚生労働省は平成25年12月10日、「平成24年度石綿による疾病に関する労災保険給付などの請求・決定状況」の確定値を公表しました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000031636.html>

▽厚生労働省は平成 25 年 12 月 10 日、「平成 24 年度石綿ばく露作業による労災認定等事業場」を公表しました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000031628.html>

▽平成 25 年度年末年始無災害運動が平成 25 年 12 月 15 日から平成 26 年 1 月 15 日まで実施されます。今年度の運動標語は「あせる心は OFF にして 安全 ON で年末年始」です。

<http://www.jisha.or.jp/campaign/musaigai/index.html>

▽厚生労働省の委託により、産業医学振興財団において、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」が開設されています。

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

▽厚生労働省では、職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けたポータルサイト「みんなでなくそう 職場のパワーハラスメント あかるい職場応援団」が開設されています。職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けた取組を推進するための「職場のパワーハラスメント対策ハンドブック」も無料でダウンロードできますので、ご活用下さい。

<http://www.no-pawahara.mhlw.go.jp/>

◎メンタルヘルス対策支援センターのご利用案内◎

メンタルヘルス対策支援センターでは、メンタルヘルスの専門家（相談員）がメンタルヘルスの不調の予防から職場復帰支援プラン作成まで、様々な相談・問合せに対応しています。又、メンタルヘルスの専門家（促進員）が職場を訪問し、メンタルヘルス対策の実施等についてアドバイスしています。提供するサービスはすべて無料です。

ご利用希望の方は、メンタルヘルス対策支援センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内 TEL：0952-28-6037）までお問い合わせ下さい。

※詳しくはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=14>

◎地域産業保健センターのご利用案内◎

地域産業保健センターでは、労働者数 50 人未満の小規模事業場の事業者及び労働者を対象として、労働安全衛生法で定められた健康管理や保健指導等の産業保健サービスを無料で提供しています。

ご利用希望の方は、佐賀県地域産業保健センター（佐賀産業保健推進連絡事務所内 TEL：0952-27-6705）又は各地域産業保健センターへお問い合わせ下さい。

※詳しくはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=27>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ご相談・ご質問をお待ちしています！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受け付けています。各専門分野の産業保健相談員を中心に対応し、解決方法を助言させていただきます。ご相談は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

【担当分野・相談例】

産業医学：●健康診断の事後措置●職業性疾病の予防対策●職場巡視の方法

労働衛生工学：●作業環境の維持管理と改善の方法●測定機器の扱い方

メンタルヘルス：●職場におけるメンタルヘルスの進め方

労働衛生関係法令：●関係法令の解釈

カウンセリング：●職場における指導●相談の進め方

保健指導：●勤務形態や生活習慣病に配慮した生活指導の仕方

※各専門分野の相談員名簿についてはこちら↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=7>

★★★★★★★★★★★★

講師斡旋のご案内

★★★★★★★★★★★★

佐賀産業保健推進連絡事務所では、産業保健に関する研修等を希望される事業所に対し、講師の斡旋（紹介）を行っています。

当連絡事務所から各専門分野の産業保健相談員を講師として斡旋（紹介）し、謝金等については各事業所にて講師と直接交渉の上、ご負担いただきます。

講師の斡旋を希望される場合は、「講師斡旋申込書」に必要事項をご記入の上、当連絡事務所へお申し込み下さい。

※「講師斡旋申込書」はこちらからダウンロードできます。↓↓

<http://sanpo41.jp/index.php?id=15>

oo

独立行政法人 労働者健康福祉機構

佐賀産業保健推進連絡事務所

〒840-0816

佐賀市駅南本町 6-4 佐賀中央第一生命ビル 10 階

TEL 0952-41-1888 FAX 0952-41-1887

ホームページ <http://sanpo41.jp>

Eメール sanpo41@mtg.biglobe.ne.jp

oo

メルマガ変更・配信中止のご通知は「メールアドレス変更」または「配信中止」と件名にご記載の上、こちらまで sanpo41@mtg.biglobe.ne.jp

【記入例】

件名：メールアドレス変更希望

旧アドレス[]

新アドレス[]